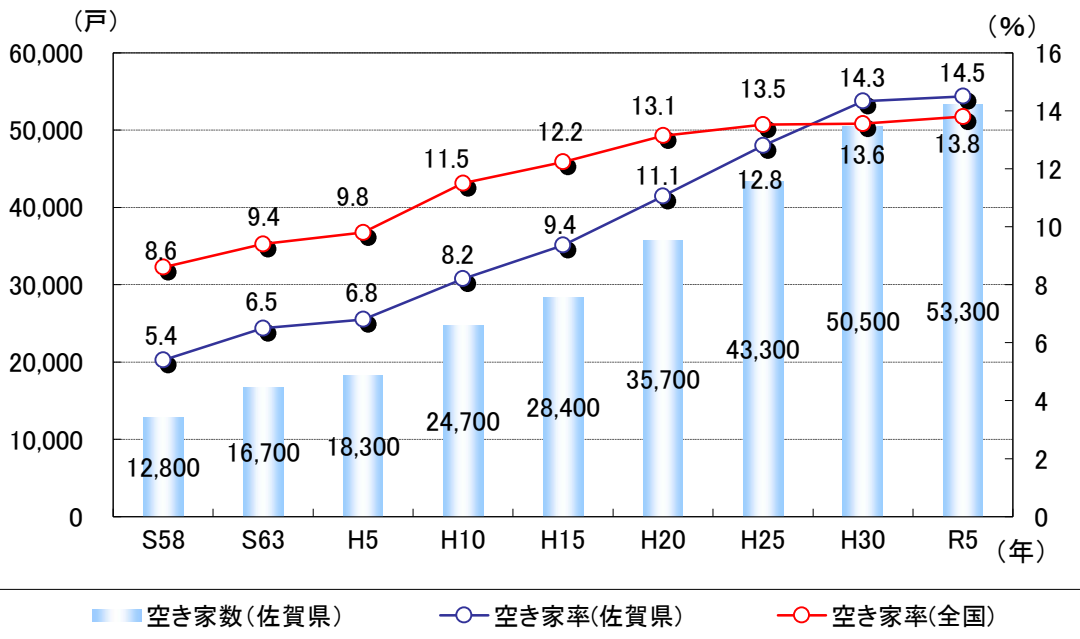


佐賀県内の空き家の推移

出典：住宅・土地統計調査（総務省統計局）

- 佐賀県内の空き家率、空き家数ともに年々増加しているが、空き家の増加幅は小さくなっている。
- 令和5年には空き家率14.5%、空き家数53,300戸となっている。これは、20年前のH15年と比較して、空き家率で1.0ポイント増加、空き家数で約2倍となる。
- 令和5年の空き家数53,300戸のうち、「腐朽・破損あり」とされている空き家は11,200戸となっており、10年前のH25年から減少傾向にある。



	S58	S63	H5	H10	H15	H20	H25	H30	R5
空き家率(佐賀県)	5.4%	6.5%	6.8%	8.2%	9.4%	11.1%	12.8%	14.3%	14.5%
空き家率(全国)	8.6%	9.4%	9.8%	11.5%	12.2%	13.1%	13.5%	13.6%	13.8%
空き家数(佐賀県)	12,800	16,700	18,300	24,700	28,400	35,700	43,300	50,500	53,300
うち腐朽・破損あり						9,000	13,300	11,400	11,200

※「空き家」

居住世帯のない住宅のうち、「一時現在者のみの住宅」「建築中の住宅」をのぞいたもの

※「腐朽・破損あり」

建物の主要部分やその他の部分に不具合があるもの。例えば、外壁がところどころ落ちていたり、壁や基礎の一部にひびが入っていたり、瓦が一部はずれているものや、雨どいが破損してひさしの一部が取れている場合など。